



<発行>
 南部合唱団
 連絡先：〒214-0022
 川崎市多摩区堰
 1-22-1-416
 TEL:044-833-6220

☆日本のうたごえ祭典inひろしま
 核禁条約発効の記念すべき年

被爆・戦後75周年

「平和の祭典」

団長 大井 かつ江

「日本のうたごえ祭典inひろしま」ひかりにむかって」（12月3日〜5日）が、開催までいよいよ10日あまりと迫りました。被爆75年・戦後75年、そして核兵器禁止条約が発効した記念すべき年に、広島で開催する平和の祭典です。祭典の魅力をご簡単に紹介します。

3日のピースウェーブコンサート（記念音楽会）は、コロナ禍の下、医療従事者を励ますためにイタリアで創られ、全世界で歌われた「Rinascero, rinascerai（リナッシエロ・リナッシエライ）」で開幕します。「私は生まれ変わるし、あなたも生まれ変わる」ことでしょう。私たちは運命と闘うために生まれ、そのために私たちはいつか勝つてきました。略々すべてが終わったときに星を見に帰ろう」と歌う

この歌に、今祭典のすべてがこめられているように思います。コロナ禍は、私たちに人類が争いではなく、心を繋ぎあい生きること、教えてくれたのではないのでしょうか。アーサービナードさんに依頼した新曲「ひろしまへ」の初演も期待されます。広島センチュリー楽団による演奏、オーケストラで歌う「We Are The World」がフィナー

レを飾ります。4日には、二つのコンサートが開催されます。「ヒロシマI〜夢よひろがれ」のオープニングは、和太鼓60台と100名の合唱「生命の詩」で開幕。南部合唱団も歌って参加します。スペシャルゲストに普天間かおりさん。そしてメインは、被爆75年記念作品・うたごえ6人の作曲家の作品の演

奏です。「ヒロシマII」響けうたごえ」は青年合同「広島へ」で開幕。子どもたちと「アオギリのうた」、広島愛の川」は広島で歌い継がれている歌です。そして広島センチュリー楽団の演奏。オーケストラで歌う「大地讃頌」「アメージンググレイス」など、圧巻のエンディングとなります。

この祭典の3つのコンサートは、全てライブ配信されます。オンライン協力券（各音楽会1000円）にご協力いただき、来年1月5日まで視聴が可能です。祭典に参加できない方は、ぜひ協力券をお願いいたします。さあ、広島へ！5日の合唱発表会での演奏も素敵な演奏をしましょう。

南部合唱団の祭典スケジュール

○ 2泊組

・12月3日（金）
 品川発10時59分発新幹線乗車、広島着14時48分。法華クラブ広島ホテルチェックイン後、広島平和公園等を散策しながら広島学園HGBホールへ移動、ピースウェーブコンサート（18時30分開演）を鑑賞。その後ホテルへ戻る。

・12月4日（土）
 コンサートヒロシマIに出演のためアステールプラザ大ホールへ移動。リハーサル後、オープニングで和太鼓60台と100名の合唱「生命の詩」に南部合唱団も出演。その後はコンサートを鑑賞。一泊組と合流し鑑賞後、交流会。

○ 1泊組

・12月4日（土）
 品川発6時59分発新幹線、広島着10時48分。三井ガーデンプラザホテルチェックイン後、アステールプラザ大ホールへ移動し二泊組と合流後、交流会。

・12月5日（日）
 （一泊組、二泊組共通）
 ホテルチェックアウト後、平和公園で発声練習を行い、アステールプラザ大ホールへ。一般の部Bの合唱発表会のリハーサル、11時4分本選出演。その後は他の合唱団の演奏を鑑賞し、広島発17時1分新幹線乗車、20時46分品川着、解散。